

令和2年度 認定こども園三笠まつばの杜園評価

第3者委員会各位

記入者名 第3者委員会 野澤・川村・渡辺 (3名)

○認定こども園の教育・保育要領に基づいて第三者委員会の皆様に園の評価をお願いいたします。

○この評価結果を元に次年度改善し、より一層発展していきたいと願っております。

○ご評価のご協力をお願いします。

※A～Dに○をつけてください。 【評価基準】 Aそう思う、Bどちらかといえばそう思う、Cそう思わない、Dわからない

項 目		A	B	C	D
子ども の 発 達 の 援 助	1 園児は園生活を楽しく感じられますか？	100			
	2 保育教諭が、園児一人一人への理解を深めようと努めていると感じられますか？	100			
	3 保育教諭の専門性を生かし、子どもの状況を踏まえ、保育及び教育を一体的に行っている。	100			
	4 玩具や砂場の消毒、園庭の危険物の排除や固定遊具の点検などを行っている。	100			
	5 安全で保健的な環境が整えられている。	100			
	6 食事ができるまでに沢山の人のいろいろな関りがある事や、 生活の営みについて実感できるようにごっこ遊びや自由遊びなどを通して配慮している。	100			
	7 子ども達が喜んで体を動かして遊び、体力の向上につながる保育をしている。 子どもの心が健康的に育つ為、安定感のある環境づくりに努めている。	100			
項 目					
保 護 者 に 対 す る 支 援	8 課程や地域との連携を図りながら、入園児の保護者及び地域の子育て家庭に対する 支援を行っていると感じられる。	100			
	9 園の社会的責任の理解、苦情解決の対応を行っていると感じられる。 地域社会との交流や連携を図り、保育の内容を適切に説明するように努めている。	100			
	10 保護者の話を十分に聴き、思いを受け止めながら信頼関係を構築することができるよう 日々心掛けているように感じられる。	100			
	11 保育中にあった病気やケガに関する保護者への説明やその後の対応を行うよう 心掛けているように、感じられる。	100			
	12 家庭環境・育児環境を把握しての環境へアドバイスが出来ている。 保育教諭の考え方を押し付けるのではなく、いくつかのアドバイスの中から、 それぞれの保護者、家庭が自ら選んで解決していけるように配慮している。	100			
	13 地域における子育て支援 保育に支障がない限り「幼稚園・保育園機能の開放」「相談や援助」「交流の場の提供」 「情報の提供」などの支援を地域の保護者等に行うよう努めているように感じる。	100			
項 目					
保 育 を 支 え る 組 織 的 基 盤	14 園における健康と安全 園は、子ども一人一人と集団全体の健康と安全の確保に努めなければならない事を理解している。	100			
	15 園やクラスの様子など「園だより」「クラスだより」等を通して、解りやすく伝えられている。	100			
	16 施設、設備を有効に活用すると共に、整備が行き届き、子どもたちが快適・ 安全にこども園生活を送れる環境となっている。	100			
	17 火災・地震・不審者侵入を防ぐ等の危機管理意識向上に努めている。 非常事態時における職員の役割分担が明確に整備されていると感じている。	100			
	18 保育教諭という職種の中、園の信用をなくす行為、発言をしないように努めている。 セクシャルハラスメントや虐待など保育教諭にあるまじき事をしないように努めている。	100			
※園に対して意見やご要望、保育内容等に何かありましたら是非お聞かせください。					
園児一人一人に対して細心の目配りがあり、先生方の連携がとても素晴らしく感じられました。					